

第31回 評議員会（2013年11月9日開催）報告

於：朝日生命大手町ビル 27F

1：趣旨

日本ユネスコ協会連盟(以下日ユ)の第31回評議員会に近畿ブロック選出青年評議員として出席した件について個人の責任の下報告を行う。

内容については当日の資料及び記憶に基づくものであり、数字等の正確性については必ずしも保証するものではないことを明記する。

2：今回の主な内容

- ・新規ユ協加入報告
- ・松田会長挨拶
- ・第30回評議員会議事要録の承認
- ・日ユ協連の事業報告（2013年6月～10月）
- ・委員会報告
- ・質疑応答
- ・ブロック別情報交換会

3：個人的に印象に残ったこと、及び感想

- ・初めて評議員会に参加して

日本ユネスコ協会連盟が様々な企画に取り組んでいることを知り、驚きました。特に企業と行っている企画に関しては、ひとつひとつが素晴らしい内容とキャッチフレーズでしたが、名前も知らないものが多くありました。評議員としてもっと知識をつけたいと思うとともに、幅広い年齢層のボランティアが関わり、協力することができれば、もっと広がる活動もたくさんあるのではないかと感じました。

- ・新協会発足について

屋久島も感激しましたが、流域で協会をつくるという発想がすごいと思いました。

- ・委員会活動について

選出メンバーが専門委員会で行っている議論の報告は大変興味深いものがありました。しかし、一般の会員も同じ議題で話し合えば、もっとユネスコ全体が発展するのではと思います。そのために議事録なども公開できる範囲で閲覧できれば、個人が自分の問題として捉えることができるのではと考えます。

- ・全国大会について

存続が怪しいという話でしたが、ぜひ続けてほしいと思います。ただ、奈良で過去にやらせていただいた経験から、このままではお金と労力がかかって仕方ないということも共感できます。隔年実施という案がありましたが、地域ごとに数年継続するなども良いかと思えます。また、内容としては、せっかく時間をかけて一か所に集まるので、ゲストが舞台上で話す時間を短縮し、参加者が直接顔を合わせて意見交換できる時間を延ばすべきではないかと考えています。

文責：奈良ユネスコ協会青年部 吉川 奈都子
(近畿ブロック選出評議員)

・ E S D10 年のおわりについて

ユネスコスクールがどう発展していくのかが興味深いです。奈良はA S Pネットワークのキャンプへの参加なども行っており、活動メンバーの多様化が楽しみです。

・ ブロックごとの意見交換会に参加して

地域の評議員の方と直接顔を合わせて現状や問題点を共有することができ、とても有意義な時間をすごすことができました。また、ベテランの方々が好意的に話を進めてくださったことに、とても感謝しています。

1時間では時間が足らず、話が尽きない話題もたくさんありました。本来、この時間は地域で定期的にもつべきであり、今後の連絡を密にとっていくことが重要だと感じました。

以上